

＜対策のポイント＞

企業等との連携による森林吸収量（「山の炭素吸収」）の拡大に向けた森林整備を推進しようとする取組に関する情報の集約化を進めるとともに、森林由来J-クレジットの創出・活用を促進し、森林・林業・木材産業によるグリーン成長とともにカーボンニュートラルの実現に貢献します。

＜事業目標＞

- 森林管理プロジェクトのクレジット認証量の拡大（12.9万CO2t [令和4年度まで] →120万CO2t [令和12年度まで]）
- 森林吸収系クレジットの創出側・需要側の増加と連携強化

＜事業内容＞

1. 山の炭素吸収応援に向けた情報提供

16,000（-）千円

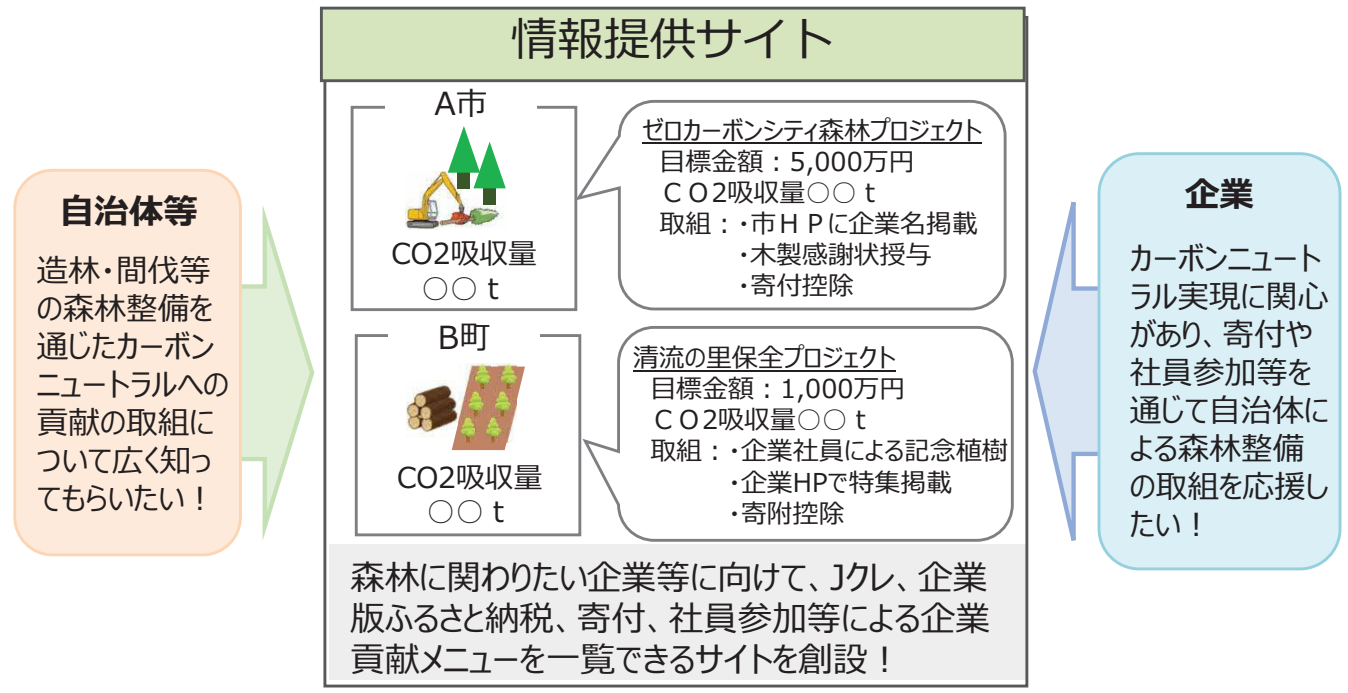
企業等との連携による「山の炭素吸収」の取組を推進する自治体等を応援するサイトを構築し、カーボンニュートラル実現への貢献に向けて森林整備への支援を行う企業・団体等に対する情報提供を実施します。

2. 森林由来J-クレジットの創出・活用の促進

13,000（-）千円

森林由来J-クレジットの活用促進に向けたクレジット創出側と需要側への普及啓発や取引環境の整備等を実施します。

情報提供サイト



J-クレジットに関心を持った企業等がプロジェクトや取引に参画

J-クレジット制度の普及啓発・取引環境の整備

- ・クレジットの売り手（創出者）と買い手の効果的なマッチングの手法の検討
- ・森林クレジットを可視化・環境価値化するための新たな手法の検討
- ・J-クレジット制度の普及啓発、プロジェクト・モデルの紹介 等

＜事業の流れ＞

